

## マーク整合性プログラム

# ULマークの調査要件

UL Solutionsでは、米国／カナダ安全認証に関連付けられたUL Solutionsフォローアップサービス調査プログラムに関する、製造者とUL Solutionsフィールドエンジニアの両方の役割、義務、要件を定義しています。

この文書は、米国／カナダ安全認証（別称：UL認証マークプログラム）をご利用のすべてのお客様が対象となります。本文書に記載される要件は、サービス提供に関する条件（[UL.com/contracts](https://www.ul.com/contracts)）に基づいており、UL認証マークプログラムで長年にわたって確立されたフォローアップサービス検査プログラムの要件を反映しています。

当社が書面で明示的に許可し、他の方法で公開している場合を除き、製造者が、要件に関する文書またはその内容を第三者に開示または配布したり、UL認証および／またはフォローアップサービスの要件以外の目的で使用したりすることは禁じられます。

UL Solutionsとお客様の間の契約で規定されているように、UL Solutionsは、UL Solutionsのお客様以外が本書の内容を使用または信頼したことに起因または関連して発生した、偶発的、結果的、または懲罰的損害を含む損失、費用、または損害について、一切の義務または責任を負わないものとします。

## これらの要件が重要である理由

フォローアップサービスプログラムは、認証マークの整合性を維持するために非常に重要です。UL認証マークを製品に貼付するには、該当する当社の要件に準拠する必要があります。契約上の合意に基づき、製造者は該当する要件に準拠する製品のみでUL認証マークを使用できます。製造者は、UL認証マークの使用を意図した製品の製造において、該当するすべての要件に継続的に準拠する責任を負います。フォローアップサービスプログラムでは、当社のフィールドエンジニアがUL認証製品の製造工場を定期的に訪問し、オンサイト調査を実施することで、製造者が適切な生産管理を維持し、効果的な品質管理システムを導入していることを確認します。最低条件として、製造者の品質管理システムにおいて、要件へのコンプライアンスの維持に必要な範囲で、次の要素に対処している必要があります。

- 製品保証
- 検査と試験
- 文書化
- 校正
- 調達、検証、取り扱いなどの材料管理
- 不適合の解決と是正措置
- ULマークの管理
- 記録
- 要件への準拠を確証するために必要な他のプロセス

一貫した継続的なコンプライアンスを実現するため、製造者は現在の要件、適用規格、他のフォローアップサービスプログラムの発行物に注意を払う必要があります。

当社は、適用要件に完全に準拠した製品のみでULマークを使用するという共通の目標のために、お客様と協力しています。



## 該当する文書

製品固有の技術的要件は、UL規格のほか、ASTMやANSIなどの他の組織の規格を含む、多数のソース文書で規定、定義されています。当社ではさらに、フォローアップサービス・プロセスで製品固有の技術的要件を規定し、定義しています。この「ULマークの調査要件」文書で定義される一般的な要件は、個々のフォローアップサービス・プロセスで定義される同様の要件よりも優先されます。

製造者のお客様は、「FUStart: フォローアップサービス検査への備え」の内容をよくご理解ください。この重要なリソースでは、お客様に向けて当社のフォローアップサービスプログラムを紹介し、製造者にフォローアップサービスに関する役割と責任を説明しています。FUStartは当社のウェブサイト ([UL.com/fus](https://ul.com/fus)) から参照できます。

### 当社のフィールドエンジニアの一般的な役割と義務

UL認証の有効期間を通して、要件へのコンプライアンスが継続されていることを判断するため、製品と製造プロセスに対するオンサイト調査が実施されます。当社のフィールドエンジニアは、UL認証製品またはシステムに適した頻度でこの訪問を実施します。フィールドエンジニアは、製造者が要件に準拠した製品を継続的に製造することを可能にする、製造およびシステム管理を確認する監査人の役割を果たします。

フィールドエンジニアの役割と義務には、次のようなさまざまな作業が含まれます。

- UL認証マークまたはマーキングを使用する、または使用予定である製品の構造を調査し、製品の説明、フォローアップサービス・プロセスおよび関連文書で定義されている他の要件へのコンプライアンスを判断します。
- 必要に応じて、UL Solutionsラボでのフォローアップ試験用にサンプルを選別します。特に異なる指示がない限り、サンプルの梱包と配送については製造者が責任を負います。
- 通常の訪問では、製造者の試験記録と施設を監査して、以下の事項を確認します。
  - 適切な数のサンプルで必要な試験が実施されている
  - 必要な試験が正しく実施され、適切な記録が維持されている
  - 適切な情報が記録されており、最新の状態で維持されている
  - 試験に使用する機器が既定の間隔で校正されており、正常に動作している

- フィールドエンジニアは、製造者の実施する試験に立ち会う場合があります。
- 工場を訪問するたびに、ULマークを使用する、または使用予定である利用可能な製品を判断し、無作為に検査用サンプルを選別します。サンプルは、フォローアップサービス・プロセス、適用規格、関連する要件文書の指示に沿って検査されます。
- バリエーション・ノテイスによる不適合の文書化。詳細については、「ULバリエーション・ノテイスと是正措置の要件: 米国/カナダ安全認証マークのフォローアップサービス」([UL.com/fus](https://ul.com/fus)) をご覧ください。

### 要件に準拠するための申請者の責任

申請者は、UL認証要件を製造者に伝達することが求められます。このためには、当社のセキュアなmyUL®クライアントポータルを介して、製造者が要件にアクセスすることを許可します。ただし、機密情報が含まれる場合には、担当のアカウントチームにお問い合わせになり、詳しいガイダンスを受けてください。

申請者はまた、フォローアップサービス・プロセスおよびフォローアップ検査指示書に記載されている、構造の詳細や他の製品固有の情報が正確であることを確認する必要があります。要件の正確性と明確さについて懸念がある場合は、担当のプロジェクトハンドラーまたは1-877-ULHelpsにお電話でお問い合わせになるか、[UL.com/contact-us](https://ul.com/contact-us)にアクセスしてください。

### 要件に準拠するための製造者の責任

製造者は、該当する現行のUL Solutions要件すべてに準拠する責任があります。製造者は、UL Solutionsとの適切な契約に沿って、フォローアップサービス・プロセスで定義される該当する要件に準拠していることを確認し、フォローアップサービス・プロセスおよび他の関連要件に準拠できるようにする必要があります。

### UL Solutionsの要件文書

該当する要件は、フォローアップサービス・プロセス、UL Solutions安全規格、UL Subscriber Bulletin、この参照文書、myUL®クライアントポータル、当社のウェブサイト ([UL.com/Solutions](https://ul.com/Solutions)) で参照できます。UL Solutionsの製品認証サービスのお客様は、ULおよびULCの安全規格 ([ULStandards.com](https://ulstandards.com)) にアクセスできます。



UL安全規格がフォローアップサービス・プロシージャまたは関連文書で参照または使用されている場合、製造者は検査で使用するこれらのUL規格の最新版を保持する必要があります。

## ULマークの管理

製造者はULマークの使用を管理する必要があります。ULマークでは、UL Solutionsの名称、その略称、ULシンボル、ULレコグナイズド・コンポーネント・マークを使用して直接的に、または当社の認証を示すものと認識される同意済みのマーキング（RCマークを任意で利用できる場合は、認証された企業の名前とモデルなど。この組み合わせは、認証ディレクトリであるUL Product iQ®に、認証を示すマークとして記載されています）を使用して間接的に、UL Solutionsを参照することができます。製造者は、すべての要件に対する完全なコンプライアンスを実証している製品のみでULマークを使用するための、効果的なプロセスを実施する必要があります。さらに、製造者は、未承認の製品、または要件に完全に準拠していない製品で、UL認証に言及しないことを確認する必要があります。このため、要件に完全に準拠しない製品の出荷を継続する場合には、モデル番号、タイプ、またはUL Solutionsの認証ディレクトリで定義される認証識別用の他のマーキングを変更することが必要になる場合があります。これには、広告資料、ウェブサイト、メール、販促および展示会向けの製品、または他の形式のマーケティング資料で使用される参照が含まれます。ULマークの使用は、製造者と当社の間で締結する契約によって、さらに制限されます。

ULマークは、すべての必須情報を含み、製品上で判読できる必要があります。一部の製品および認証プログラムでは、代替マーキング方法が許可されています。具体的なマーキング要件は、フォローアップサービス・プロシージャで定義されており、詳細については、「レガシー、スマート、エンハンスドUL認証マークの印刷に関するガイド」([UL.com/fus](http://UL.com/fus))をご覧ください。

製造者は、当社が特に許可した場合を除き、固定されていないラベル（製品またはパッケージに貼り付けられていないラベル）を他の場所に出荷してはなりません。さらに、UL認証マークは、当初の用途以外のためにリサイクルまたは再使用することが禁じられています。たとえば、UL認証マークが貼付されたパッケージまたは容器をリサイクルまたは再利用するには、元の認証マークを除去または破棄する必要があります。

当社から直接購入する感圧ラベルの有効期限は3年です。製造者は、有効期限の切れたラベルが使用されないようにするための在庫管理システムを導入する必要があります。

製造者は、ULマークの管理および在庫管理に責任を負いません。製造者は、ULマークの正確な使用と生産量報告（該当する場合）を確実にを行うために、プロセスの記録管理を実施するものとします。

使用済みのULサーティファイド、リステッド、レコグナイズド、クラシファイド製品の再販または再利用のために、さまざまな程度の再構築、再生、改造、修理、再調整が施された場合は、この製品に新しい認定マークを使用できません。ただし、再構築/改造/再生/再調整された製品でUL認証マークの承認を受けており、フォローアップサービス・プロシージャで明確に許可されている場合を除きます。

初期ロット検査に合格した後に製造および出荷された製品のみが、フォローアップサービス・プロシージャの説明に基づいて構築されていることを条件として、UL認証マークを使用する資格を有します。

## 工場および製品へのアクセス

製造者は、工場稼働時間中に、UL認証製品またはコンポーネントの製造、加工、仕上げ、保管施設のあらゆるエリアと、フォローアップサービス・プロシージャで要求される試験実施エリアに対し、事前通知なしでの即時アクセスをフィールドエンジニアに提供する必要があります。また、当社を参照するマーキングを使用している、または使用予定である製品において、フィールドエンジニアによる出荷前検査と既定試験の立ち会いを許可する必要があります。

### 製品の分解

製造者は、フィールドエンジニアによる検査で必要とされる製品の分解について責任を負います。製造者の同意を得た上で、フィールドエンジニアは、検査訪問の効率と効果を高めることができる場合に、任意で製品を分解することができます。いずれの場合も、製品の再アセンブリについては製造者が責任を負います。

### フォローアップ試験サンプルの選別

フォローアップ試験が必要な場合は、フィールドエンジニアがサンプルを選別します。UL Solutions試験ラボで試験を行う場合、特別なサンプル準備が必要な場合は、製造者は、検査訪問から5営業日以内に当社の担当者が指定した試験ラボにサンプルを送付するものとします。サンプル準備で特別な要件を満たす必要がある場合、製造者はサンプルを迅速に（通常、検査訪問から30日以内に）当社に送付する責任を負いません。



特に異なる指示がない限り、サンプルの梱包と発送については製造者が責任を負います。

### 検査と試験

製造者は、適用規格、フォローアップサービス・プロシージャおよび関連文書で要求される検査と試験を、必要な頻度と条件下で実施する責任があります。

### 検査、測定および試験機器、施設、スタッフ

製造者は、要件への準拠を確認するために必要な精度を備えた、検査、測定、試験機器を使用するものとします。

製造者は、工場で実施されるすべての検査と試験のため、次のリソースを適切な場所で提供する必要があります。

- 検査、測定、および試験機器
- 施設
- 能力のあるスタッフ

製造者は、検査訪問中のフィールドエンジニアが検査、測定、試験機器および関連リソースを使用できるようにし、検査作業を滞りなく進められるようします。

### 検査、測定、および試験機器の校正

製造者は、フォローアップサービス・プロシージャで要求される、または工場検査中にフィールドエンジニアが使用する、すべての検査、測定、および試験機器（校正標準を含む）を、公開された校正要件に沿って確実に校正する責任を負います。詳細については、「UL Solutions校正要件：米国／カナダ安全認証フォローアップサービスで使用される機器」([UL.com/fus](http://UL.com/fus))をご覧ください。

## 必要な記録管理

製造者は、記録管理プロセスを確立し、該当する場合は検査および試験結果の記録を特定する必要があります。フォローアップサービス・プロシージャで別段の指示がない限り、製造者は、製品モデルまたはカタログ番号、製品識別情報、実施した検査／試験、日付、結果を記録する必要があります。

### 記録の取得／アクセス

製造者は、要件への準拠を実証する記録を容易に入手できるようにし、フィールドエンジニアが該当するすべての記録にアクセスできるようにする必要があります。

### 記録の保持

製造者が要件への準拠を実証するための記録の保持期間は、別段の指示がない限り、記録の作成日から最低6か月です。

### すべての検査と試験の記録

特定の製品ロットまたは製品グループに関する記録には、ロットまたはグループ全体の試験に合格したことを記載し、具体的な詳細は省略できます。製造者が監査可能なシステムを実装して、製造プロセスで必要な試験が常に実施されていることを確認している場合、製造プロセスの100%を試験した完全な試験記録を保持する必要はありません。代わりに、製造者は、不適合と是正措置を記録した例外レポートを保管する必要があります。

### カナダの認証製品向けの2言語対応の安全、警告、注意マーク

カナダでの販売を意図して、CA国コードC-ULまたはULC認証マークが貼付された製品は、すべての安全、警告、注意マークを英語とフランス語の両方で表記する必要があります。これは、フォローアップサービス・プロシージャで指定されている必須の安全、警告、注意マークすべてに適用されます。詳細については、「2言語対応の安全、警告、注意マークのためのカナダ認証要件」([UL.com/fus](http://UL.com/fus))をご覧ください。

### 不適合の特定と解決

フィールドエンジニアによって検査された製品が、フォローアップサービス・プロシージャ、適用規格、または他の要件に準拠していない場合、フィールドエンジニアはバリエーション・ノティスとして不適合を文書化します。不適合の特定と解決は、当社の公開した要件に沿って行われます。詳細については、「ULバリエーション・ノティスと是正措置の要件：米国/カナダ安全認証マークのフォローアップサービス」([UL.com/fus](http://UL.com/fus))をご覧ください。



## トレーサビリティ要件

当社では、フォローアップサービス・プロシージャの一環として、ULサーティファイド製品で使用される材料とコンポーネントに関する最低要件を定義しています。製造者は、ULサーティファイド製品に使用されるすべてのコンポーネントと材料が確実に要件を満たすようにする責任があります。製造者は、フィールドエンジニアが確認できるように、すべての必要な記録を維持する必要があります。ULサーティファイド製品で使用される材料およびコンポーネントの管理に関する要件の詳細については、「UL Solutionsのトレーサビリティ要件:米国/カナダ安全認証マークのフォローアップサービスで使用される材料とコンポーネント」([UL.com/fus](https://www.ul.com/fus))をご覧ください。

## OSHAの要求事項

米国労働安全衛生局 (OSHA) は、職場で使用される特定種類の製品について安全確保のための規制を行っており、UL Solutionsなどの国家認定試験所 (NRTL) による認証を受けることを義務付けています。新たに発行されたOSHA指令 (CPL 01-00-004) には、追加の要件が含まれており、これについては、製造者が指令の対象となる認証製品を製造する際の監視で審査されます。これは、職場で一般的に使用される製品が対象になります。当該製品の製造者を対象に、UL Solutionsの工場調査サービスでは、製造者が以下を維持していることを毎年検証します。

- 以下を含む生産管理手順
  - a) バッチまたは生産工程を識別するメカニズム
  - b) 不適合製品を隔離する手順
  - c) 製品のコンプライアンスに影響を与える可能性のある、製品、製造、管理システムへの変更をUL Solutionsに通知する手順
  - d) マスター仕様の定期的な見直しと更新を行うための手順
  - e) 製造記録の保持のための手順
  - f) 製品の欠陥、クレーム、苦情のトラッキングと文書化を行うための手順
  - g) 認証製品の製造に使用する材料およびコンポーネントの受け入れを管理するための手順

- 品質保証担当者と製造担当者の間での適切な役割分担
- 生産工程の定期的な品質保証検査を実施するための手順。これには、サンプリング手順、および製造業務とは無関係の個人が実施する検証、検査、試験の要件が含まれます (これらの試験が製造プロセスとは別に行われる場合)
- UL Solutionsの要求に応じて、製造施設が定期的に点検し、適切に校正および保守する試験機器を使用して実施される、生産ラインの検証および試験の手順。

## 質問、回答、申し立て

検査訪問の結果として発行された文書の内容または解釈について不明点や懸念がある場合は、担当のフィールドエンジニアまたはその監督者にお問い合わせください。

製造者は、バリエーション・ノートに記載された適切なエンジニアに、バリエーション・ノートに対する対応を依頼する必要があります。

バリエーション・ノートを含む、フォローアップサービス関連プログラムについて、追加の情報や説明が必要な場合は、担当のフィールドエンジニアにお問い合わせください。フィールドエンジニアが要求された情報を提供できない場合、管理チームに回答を依頼するお手伝いをします。フォローアップサービスまたは他のサービスに関連して、決定に正式に異議を申し立てる場合、または苦情を申し立てる場合は、最寄りのカスタマーサービスチームにお問い合わせください。

申請者と製造者は、検査報告書、手順、バリエーション・ノート、プロジェクトトラッキング情報、お客様専用で作成された他のオンラインツールへの安全なアクセスを提供する専用ポータルである[myUL®](https://myul.com)を介して、追加情報にアクセスできます。

インターネットにアクセスできない製造者は、本書で参照されている最新版の文書を、現地のカスタマーサービス担当者またはフィールドエンジニアから入手できます。

詳細については、お近くのフィールドエンジニアまでお問い合わせください。  
詳細については、[UL.com/Solutions](https://www.ul.com/Solutions)をご参照ください。



**Safety. Science. Transformation.™**